

conanair-auto-mode-operation-guide はじめての conanair

(コナンエアー)

自動モード設定例

1	この文書について.....	2
1.1	全体の作業順序.....	2
2	準備作業.....	2
2.1	conanair 設置場所（測定対象）と Tag 名を決める.....	2
2.2	インフラ準備.....	3
2.3	conanair を自動モードに変更し接続鍵ファイル作成.....	4
2.3.1	conanair 設定用デバイス（PC、スマホ等）を接続.....	4
2.3.2	自動モードへの切り替え.....	5
2.3.3	認証鍵ファイルのダウンロード.....	6
3	基地局アプリのインストール → 設定 → 起動.....	6
3.1	インストール.....	6
3.2	設定ファイル (*.conf) のコピーと編集.....	7
3.3	認証鍵ファイルのコピー.....	8
3.4	基地局アプリケーションの起動.....	8
4	conanair を Wi-Fi 接続して測定開始.....	9
4.1	conanair を設定用デバイスと Wi-Fi 接続（直接接続）.....	9
4.2	conanair を Wi-Fi ルーターに接続.....	9
5	基地局アプリケーションについて.....	11
5.1	キアサイン.....	11
5.2	測定データファイル.....	11
5.3	cnaBase ウィンドウ表示の一部の説明.....	11
6	マニュアルモード（Web 接続モード）に変更する方法.....	12
7	改訂履歴.....	13

1 この文書について

このガイドでは、はじめて conanair の自動モードの設定をして、スケジュールに沿って定期的な振動計測を行う「自動モード」のシンプルな設定例を解説します。

1.1 全体の作業順序

以下の順番で設定を行います。

(1) 準備作業

- conanair 設置場所（測定対象）と Tag 名を決める([2.1 節](#))
- ネットワークなどインフラ準備([2.2 節](#))
- conanair を自動モードに変更し接続鍵ファイル作成([2.3~2.5 節](#))

(2) 基地局アプリのインストール → 設定 → 起動([3 章](#))

(3) conanair を Wi-Fi 接続して測定開始([4 章](#))

上記(1)の中の項目は任意の順番で構いませんが、(1)~(3)はこの通りの順番でないとトラブルの原因になる場合があります。

後で conanair を追加する場合は、

(a) 準備作業

- 追加する conanair の設置場所（測定対象）と Tag 名を決める([2.1 節](#))
- 追加する conanair を自動モードに変更し接続鍵ファイル作成([2.3~2.5 節](#))

(b) 基地局アプリの設定変更([3.2~3.3 節](#)) → 基地局アプリを再起動

(c) 追加する conanair を Wi-Fi 接続して測定開始([4 章](#))

の順番に実施します。

2 準備作業

2.1 conanair 設置場所（測定対象）と Tag 名を決める

conanair 設置場所（測定対象）とそれにふさわしい Tag 名を決めます。

Tag 名は conanair を識別する装置番号の様なものですが、これとは別の識別名 conanair ID (例: can_123456)があります。

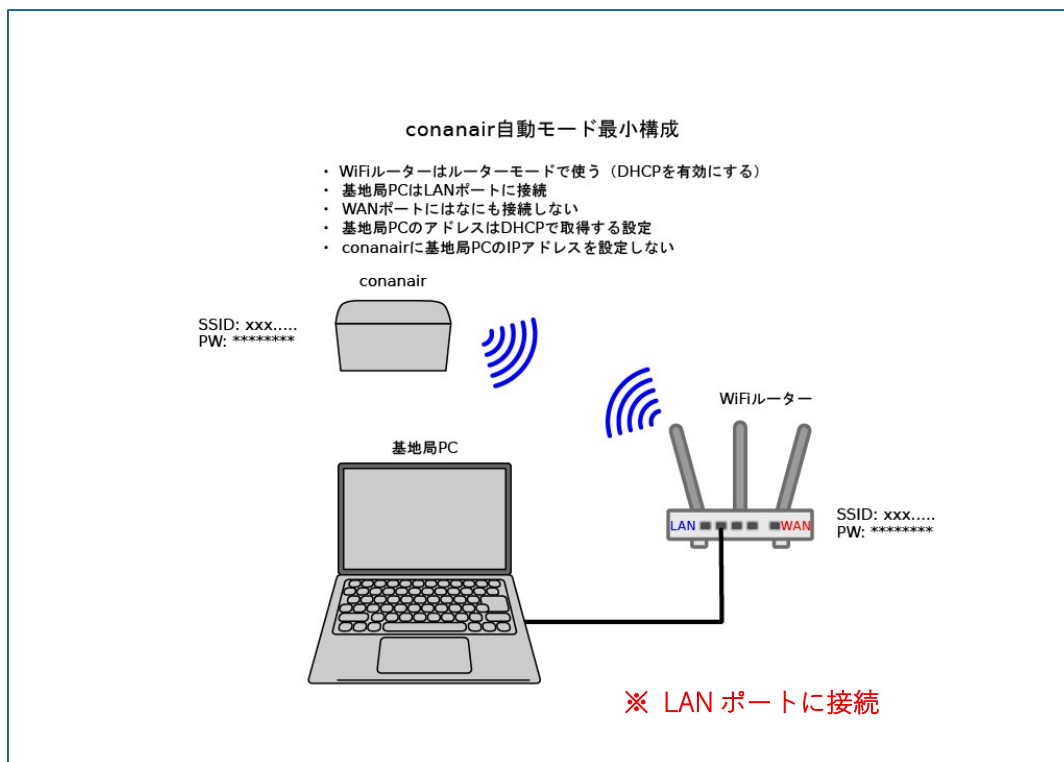
- conanair ID は製造時に決められた識別名で変更できません
- Tag 名は任意に設定できる識別名で、設定ファイルに conanair ID との対応関係 [3.2 節](#)で定義します

2.2 インフラ準備

このガイドではデータ収集を行うパーソナルコンピューター（基地局 PC と呼ぶ）と conanair を同一のネットワークセグメント内で運用をして、管理が容易なように基地局 PC と conanair の IP アドレスは自動割り当て（DHCP）とします。ネットワークセグメントが異なる運用の場合や固定 IP アドレスの設定も可能ですがこの文書では簡単のために説明はしていませんのでマニュアルをご参照ください。

下記の conanair 自動モード最小構成の場合についての設定例を説明します。

基地局 PC と Wi-Fi ルーターの接続は Wi-Fi でも可能ですが、より安定した通信が可能な有線 LAN をお勧めします。



最小構成に必要なハードウェアとソフトウェアは以下の通りです。

- Wi-Fi ルーター（アクセスポイント） IEEE802.11b/g/n（2.4GHz）
※ SSID とパスワードを控えておく
- パーソナルコンピューター Windows 10 バージョン 21H1 以降
- Chromium ベースの新しい Microsoft Edge または Google Chrome 91 以降

2.3 conanair を自動モードに変更し接続鍵ファイル作成

2.3.1 conanair 設定用デバイス (PC、スマホ等) を接続

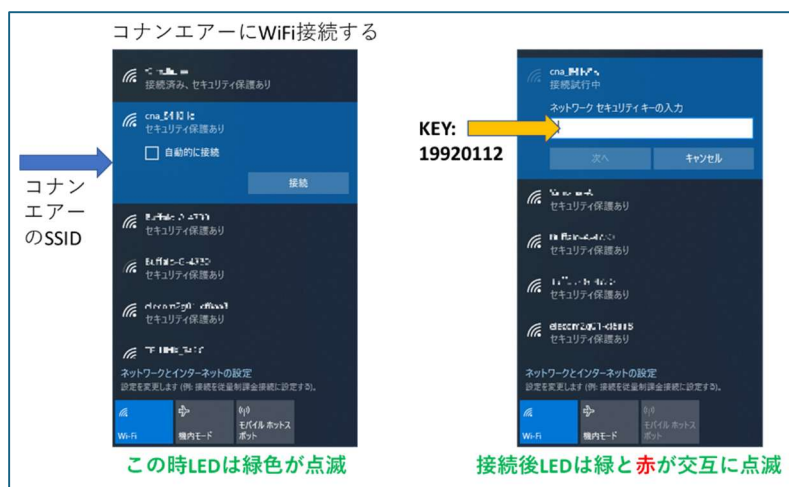
conanair 起動 (電池を入れてマグネットで ON)

Wi-Fi で利用できるネットワークの表示から conanair の SSID を選択

※ 出荷時の conanair は Wi-Fi アクセスポイントとして動作

> 自動的に接続 > 接続

パスコード [1][9][9][2][0][1][1][2] ※全 conanair 共通

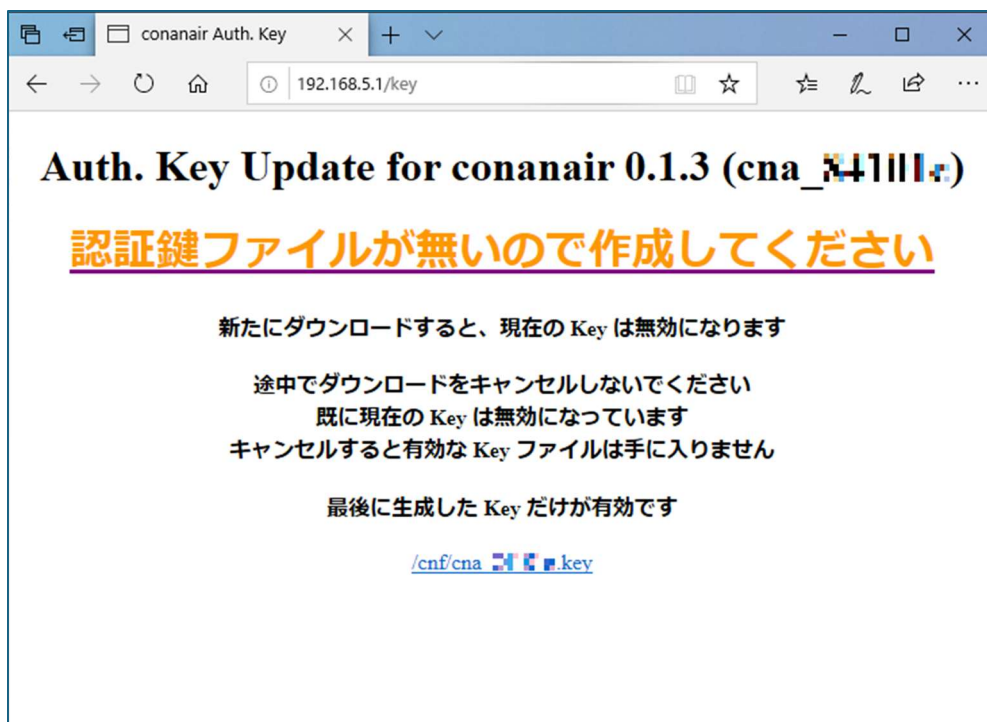


2.3.2 自動モードへの切り替え

Web ブラウザーから <http://192.168.5.1/mode> にアクセスし、OK をクリックする。



出荷時の状態(初めて自動モードに変更する場合)では、「認証鍵ファイルが無いので作成してください」画面が表示されるので、画面下部のリンクをクリックし、認証鍵ファイルをダウンロードする。



2.3.3 認証鍵ファイル再発行とダウンロード（必要な場合のみ）

2.3.2 で自動モードへ切り替えると conanair は再起動し、設定用デバイスとの接続が切断される。そのため本書「[6 マニュアルモード（Web 接続モード）に変更する方法](#)」の手順に従い Web 接続モードに変更する。Web 接続モードに変更した後に、本書 2.3.1 項と同様の手順で設定用デバイスと conanair を接続する。接続後に設定用デバイスの Web ブラウザーから <http://192.168.5.1/key> にアクセスする。



「認証鍵ファイルが...」の部分をクリックすると表示される
「/cnf/cna_?????.key」をクリックして認証鍵ファイルをダウンロードする
ダウンロードされた key ファイルは分かりやすい場所に保存しておく
※ 基地局アプリの設定に必要な conanair をそのまま放置すれば 2 分後に自動的に電源が切れます。

3 基地局アプリのインストール → 設定 → 起動

3.1 インストール

付属 CD または下記の製品ホームページよりマニュアルと関連アプリケーションをダウンロードして、自動モード用基地局アプリケーションをインストール

https://conanair.com/japan/product_catalog.html

Base_Station_installer フォルダにある cna_base_setup_3_0_4.exe を起動



3.2 設定ファイル (*.conf) のコピーと編集

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥sample.conf 中の app_root.conf, LANG.conf, schedule.conf, および tags.conf を C¥ conanair ¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT へコピーして編集する

※ 設定ファイル (*.conf) は CAIR_ROOT フォルダに保存する必要がある

(1) CAIR_ROOT¥ tags.conf -- conanair ID と Tag 名を関連付ける

※ メモ帳などテキストエディタでの編集が必須

#Sample Tag 名, conanair ID

foo, can_fa3c5e . . . これは記述例です。(foo はサンプルとした Tag 名)

(2) CAIR_ROOT¥ schedule.conf

※ サンプルをコピーするだけでも OK

#Sample

※ 先頭が *の 1 行は必須のデフォルト行です!

, daily, 00:00,+01:00?, , , , , , , ,

foo, daily, 10:00, 15:00, , , , , , , ,

Note: 上記デフォルト行は1時間毎に測定を行う設定です。

(3) CAIR_ROOT¥ app_root.conf ※ サンプルをコピーするだけでも OK

Sample app_root file

APP_ROOT, APP_ROOT

DATA_GEN, 3

DATA_SYNC, ON

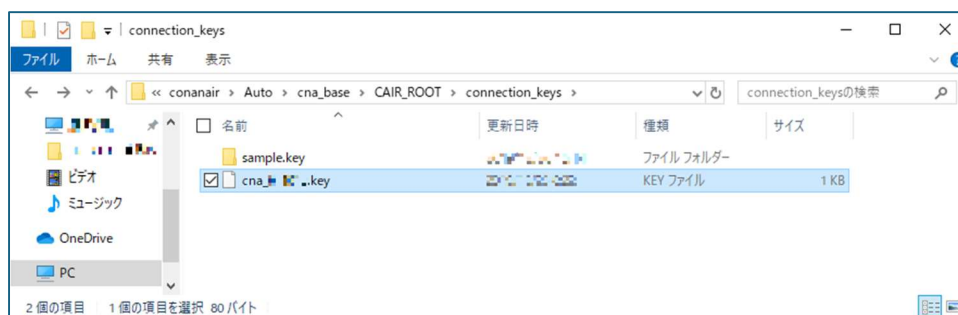
Note: DATA_GEN, に続く数値にてデータファイルの保存数(世代数)を指定(デフォルトでは「10」に設定されており、最新のファイル 10 個まで保存される。例えば、1日1回測定の場合10日分のデータが保管される)

(4) CAIR_ROOT¥ LANG.conf <サンプルをコピーするだけで OK>

3.3 認証鍵ファイルのコピー

2.3 でダウンロードした key ファイル(cna_?????.key)を

C:¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥connection_keys フォルダにコピー



3.4 基地局アプリケーションの起動

◇ 基地局 PC をネットワークに接続

有線の場合：LAN ケーブルで Wi-Fi アクセスポイントに接続

無線の場合：Wi-Fi アクセスポイントの SSID に接続

> 自動的に接続 > 接続

◇ 基地局アプリケーションの起動

デスクトップショートカットまたはスタートメニュー中の cnaBase から起動

◇ 基地局アプリケーションの通信(受信)を許可する

※ Windows Defender ファイアウォールの警告が表示された場合

[ファイアウォールでブロックされています] とダイアログ表示された場合

プライベートネットワーク > アクセスを許可する

☆ 起動時の設定チェック

この時設定内容がチェックされ問題があれば以下のログファイルに記録されるので内容を確認（問題無ければ1行目のタイトル以外に何も記録されない）

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥key_error.txt

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥key_vs_tags.txt

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥sched_error.txt

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥key_error.txt

また設定内容の要約が以下のログファイルに記録されるので、意図したとおり設定されているか確認

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥appparam.txt

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥schedule.txt

必要なら設定修正し、基地局アプリ再起動

4 conanair を Wi-Fi 接続して測定開始

4.1 conanair を設定用デバイスと Wi-Fi 接続（直接接続）

2.3.1 と同じ手順で PC 等を conanair に接続

※ 出荷時の conanair は、次節設定が済むまでは
Wi-Fi アクセスポイントとして動作

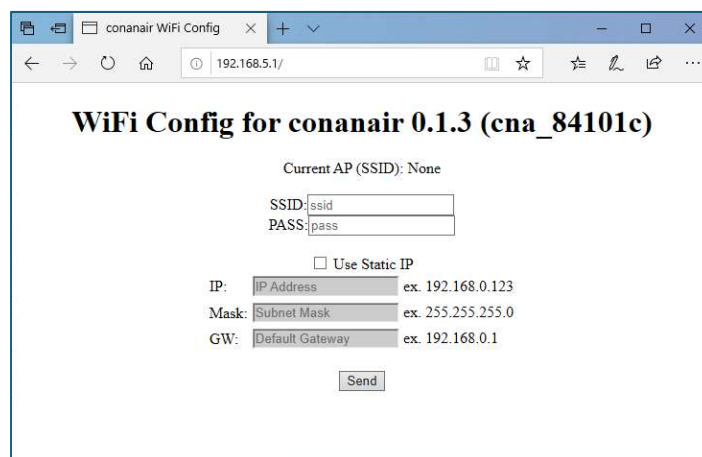
4.2 conanair を Wi-Fi ルーターに接続

<注意>この時、基地局アプリが起動していないと設定スケジュールに沿った自動測定が開始しない場合があります。

Web ブラウザーから <http://192.168.5.1> へアクセス

ネットワークの SSID とパスワードを SSID と Pass に入力

Use Static IP > IP: Mask: > GW: は空欄にして Send をクリック



<Wi-Fi 接続に失敗すると>

しばらく緑色の LED が点滅した後に緑色と赤色の LED が高速で交互に点滅します。→マグネットで conanair をリセットして SSID と PASS を間違いの内容に入力してやり直す

<Wi-Fi 接続に成功すると>

しばらく緑色の LED が点滅した後に、緑色と赤色の LED が同時に 10 回程度点滅してから緑色 LED が点灯してから消える。

引き続き設定されたスケジュールに従い自動測定が開始されます。

◇ 起動完了画面

```

cnaBase
** Special Setting: file type cna **
2019-11-04 16:36:13 Starting conanair Base Station 0.0.6 [(c) NSXe]
2019-11-04 16:36:13 PRI_Q Consumer starting
2019-11-04 16:36:13 LOG_Q Consumer starting
2019-11-04 16:36:13 UDP Responder starting
++ UDP: USB-21 (ID=cna_840e6b) 2019-11-04 16:36:13.858, ('192.168.0.101', 14665), 97, 26.250, 16:35:47.608
2019-11-04 16:36:13 *** Starting initial clock adjustment
Vbat = 3.014 [V], dt: 2.391500
$$! Data not saved...
++ UDP: USB-21 (ID=cna_840e6b) 2019-11-04 16:38:59.999, ('192.168.0.101', 14665), 98, 17.443, 16:38:42.556
$$ TCP: USB-21 (ID=cna_840e6b) now=2019-11-04 16:38:50, next=2019-11-04 16:39:50, Vbat = 3.014 [V], dt: 7.443686
$$! 2nd.Init: Data not saved...
Run 0d 0h 2m 55s [終了するには Q キーを押す]

```

<注意> 基地局アプリは再起動などを除き常時起動しておく必要があります。

以降、設定スケジュールに沿って測定データは C:\conanair\Auto\cna_base\APP_ROOT フォルダに保存されます。

5 基地局アプリケーションについて

5.1 キーアサイン

[Q] 終了 ([Q]→[Y]→[N]→any key)

[Ctrl]+[Break] 確認なし終了

[Ctrl]+[C] 設定の再読み込み

[C] 設定レポート表示

[P] パラメーター一覧表示

[S] 全てのステータスレポート表示

[B] 問題のステータスレポート表示

5.2 測定データファイル

ファイル種類

yyyyMMddhhmmss.cna (バイナリー)

yyyyMMddhhmmss.csv (CSV)

ファイル格納場所

元データ (システムが利用：編集禁止)

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥data¥+plus_cna¥[タグ名] (バイナリー)
C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥CAIR_ROOT¥data¥[タグ名] (CSV)

元データと同期したデータ (ユーザが利用できる)

C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥APP_ROOT¥+plus_cna¥[タグ名] (バイナリー)
C:\¥conanair¥Auto¥cna_base¥APP_ROOT¥[タグ名] (CSV)

5.3 cnaBase ウィンドウ表示の一部の説明

Vbat : バッテリー電圧

RSSI : 電波強度

DevTmp : conanair の内部基板温度

6 マニュアルモード (Web 接続モード) に変更する方法

- (1) conanair をマグネットリセット
 > 緑色 LED が点灯
- (2) 最初の緑色 LED が点灯している間に、conanair をダブルタップ (2 回たたく)
 > LED の緑色が 1 回瞬く
- (3) conanair をダブルタップ (2 回たたく)
 > LED の緑色が 2 回瞬く
- (4) conanair をダブルタップ (2 回たたく)
 > LED の緑色が 3 回瞬く・・・その後緑色 LED が点滅するようになる
 これで PC から conanair に Wi-Fi 接続してブラウザで 192.168.5.1 に接続できるようになる。
 > ブラウザで 192.168.5.1/にて Web 接続モード (自動モード) になる。
 > ブラウザで 192.168.5.1/mode にてマニュアルモードに変更できる。

7 改訂履歴

2026-1-23 conanair_自動モード_クイックガイド 3.0.0.pptx から全面改定で初版発行

2026-4-17 2.3.3 認証鍵ファイル再発行とのダウンロード（必要な場合のみ）を追加